

日本老年療法学会 2026年度学術研修会

「認知症とともにによりよく生きる」を支えるために リハビリテーション職ができることは何か？ —本人の視点から「環境調整」を再考する—



一般社団法人
日本老年療法学会
The Japan Geriatric Therapy Society

Key words：認知症、ウェルビーイング、物的環境、人的環境

プログラム：講義（70分）・質疑応答（20分）

講義のポイント

- 1) 認知症とともにによりよく生きるとは何か？
- 2) 認知症のある本人に思いや価値観をどのように把握するか？
- 3) 認知症のある本人の視点を反映した環境調整とは何か？
- 4) 臨床現場や地域においてどのような実践が行われているか？



講師

月井 直哉 先生

認知症介護研究
研修東京センター

オンライン開催

(ライブ配信＋オンデマンド配信)

2026.9.16 19:30 - 21:00

参加費

会 員：無 料

非 会 員：3,000円